

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 8日

事業所名 りんくる学園通り

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4				
	2	職員の配置数は適切である	4				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		3	1		階段があるがエレベーターの設置はない。改装も難しい状況。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			ホームページ内の事業所案内ページに掲載している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		外部評価は行っていないが、保護者様の意見などから改善につなげている。	開所して間もないということもあり、外部評価はまだ受けていないが、今後は保護者様や外部の評価を受け止めていながら改善へと繋げていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4				開所して間もないということもあり、研修を受ける機会が少なかった。今後は積極的に取り組んでいきたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4			職員全員で課題を検討している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4			活動によってチームを編成し、ミーティングで話し合い決定している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2		その日に振り返りができない場合には必ず翌日に共有するようにしている。	その日に振り返りができない日には翌日に行っている。今後は支援終了後に振り返りや情報共有が行うことができるよう、時間の調整等を考えていきたい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	4				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	4			年間行事や下校時間 変更等の文書を事業 所でも保管し学校か らの情報を共有して いる。また、児童のお 迎え時に直接先生に 確認をとるなど、連携 をとっている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		4			現在対象となる児童がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	3	1		保護者様や相談員さ んから情報共有を 行っている。	情報共有をできていない児童もいるが、保護者様から 情報収集するなどしている。今後は努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	2	2			開所したばかりでまだ卒業した生徒がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2	2			研修会に参加し助言をもらう機会を増やしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	1	3			今後は児童館の利用や、イベント等に参加していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	1	3			機会があれば参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	3	1		連絡帳や電話など、 共通理解ができるよ う伝えあうようにして いる。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	1	3			保護者様に向けての研修等がある場合には案内し、 情報を提供していきたい。
保護者 への説明 責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4			契約時に管理者が説 明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	4			電話やモニタリング 等で相談に応じてい る。また、悩みに対 して職員で支援でき るよう周知している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	2	1	1		保護者様同士でも、連携がとれるよう支援してい きたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	4				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	3	1		ブログにて児童の様 子や行事等を発信し ている。	活動の様子等はホームページのブログに載せていま す。
	35	個人情報に十分注意している	4				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	3	1		年に一度発表会を開 催している。	発表会では保護者様や関係機関を招待している。今 後は地域の方との交流できる機会を設けていきたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4				契約時やモニタリングの際に保護者様へ説明し、周知を徹底していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3		1		非常時の対応として今後職員で周知していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1		医師からの指示書に基づく対応ができるように職員に周知している。	・保護者様と連携をとりおやつなど気を付けて行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			他事業所も含め職員間で共有し、今後の対策を話し合っている	